

# 洲本地区だより No.52

洋友会 洲本地区(事務所)  
平成 22 年 1 月 1 日  
TEL&FAX 0799-23-9702  
[yoyu-smt@sumoto.gr.jp](mailto:yoyu-smt@sumoto.gr.jp)  
電話は火・木曜日午前中  
発行責任者：阿部 一三

謹んで新春のお喜び申し上げます。  
会員の皆様にとって素晴らしい年になりますように心よりお祈り申し上げます。

さて本年も一層厳しい経済環境の中で、パナソニックグループの一員として、新たなる出発をすることになった三洋電機に対して、私共も三洋ファミリーとして出来るだけの支援をしていかねばならないと思います。その為にもまずは SUPPORT SANYO の実績向上に努めましょう。

洲本地区の会員も 134 名(平成 21.12 現在)と、この 2 年間で 35% の会員増加になり、これらの若手会員が各クラブや行事での活躍も目立って来ました。同時に会員の年齢幅も確実に拡大しています。今年は世話役の年代交代も含め、若手の皆さんに多いに頑張っていたきたいと思えます。

本年も洋友会活動へのご支援ご協力いただきますようお願い申し上げます。

洋友会洲本地区会長 阿部 一三



## 1. 歓迎！新しく 2 名の加入がありました。(総会員数 134 名)

**古橋 利朗さん**

最終職場：SEC(ロジ)東浦

この 11 月 20 日付で 36 年 7 カ月の会社生活を終えて、洋友会に入会しました。三洋電機に入社以来ご指導いただいた諸先輩方とともに、再び一緒に活動しながら、第二の人生をスタート出来ることでいささか緊張すると共に大変心強く思っています。出来るだけいろんな事にチャレンジしていきますのでよろしくご指導お願いします。

**岡野 静夫さん**

最終職場：中国福建省 飞毛腿 (福建) 电子有限公司

11 月 20 日付けで三洋電機を退職、洋友会に入会させて頂くことになりました岡野です。三洋電機在籍は 41 年 7 ヶ月、直近の 2 年半は中国ベンダ勤務でしたので、人生貴重な経験をすることができました。

本来で有れば、第二の人生スタートと言うことで、新しいことをしたいのですが、現在も中国経験含めシニアスタッフとして、モバイルの充電システム(事)で勤務(4 日/週)しています。ゴルフイベントは 100% 参加で頑張りたいと思えますので、宜しくお願いします。

## 2. 確定申告作成説明会を行います。【予約制】

(1) 日 時 2010 年 1 月 21 日(木) 9:00~12:00

(2) 場 所 カドニカホール 1 階 T11MR

退職時に支給された源泉徴収票や保険振込証明書など持参ください。  
申告書は用意しますので、参加希望者は阿部宛予約をしてください。  
詳しくは、同封の説明会開催案内を参照ください。

### 3. 洲本“図書館市民祭り”に協力有難うございました。

- (1) 今年も洲本市からの補助金もなく、出展者からの参加費、多くの協力者からの献金で図書館の機能、施設を活用し、各種団体やグループが多様な表現で多くの市民の参加を促し、“ひとつづくり、まちづくり”に寄与する為の多彩な行事が行われました。
- (2) 本番の10月24日・25日は、前日の夕刻より会場の設営用具の運搬、設営を行い、当日は、リサイクル本の配布管理、駐輪場の管理等、延べ33名の会員で105H人のボランティア活動を行いました。
- (3) 今年も洋友会の組織的支援に対して、運営委員や出展者の皆さんより多くの感謝の言葉をいただきました。



### 4. 好評でした「私の趣味展」！！



見事な紅白の懸崖菊

芸術の秋、洲本地区として初の「私の趣味展」を11月6日～8日カドニカホール11ルームにて実施しました。

出品者25名、出品点数55点と小規模ながら、玄関には紅白の“懸崖菊”、さらに室内には、三洋電機華道部（協賛）のメンバーによる未生流庵家の、清らかで美しい生け花も飾られ、室内に水の音を響かせる“水琴窟”の仕掛けが発する癒しの雰囲気の中に展示されました。また、50号の絵画をはじめ、写真・工芸・陶芸・手芸・収集品・そして緑豊かな松の盆栽、コケ玉盆栽がかもし出す自然の息吹が調和し、来館者の皆さんに好印象を与え、さらに作品の出来栄えに感嘆し、各会員の持つ「技」に感心され、素晴らしいと多くの皆さんに称賛の言葉をいただきました。



水琴窟



生け花  
(協賛：華道部)



絵画ゾーン



工芸・収集ゾーン



写真・盆栽ゾーン

## 5 . 平成 21 年忘年会を行いました。

師走に入った 12 月 4 日、休暇村「南淡路」で会員 54 名が集まり忘年会を行いました。

島外から 5 名、本年度入会者 9 名のうち 6 名、当日午後行われた第 57 回 GF コンペ参加者も合流し、宴会室で記念の集合写真をワイワイ騒ぎの中で撮り終え、用意された、牛シャブ・魚チリ鍋会席に落ち着いたのち、会長から 今年のスローガン「アンサーバックで全員参加」の運動に対して、本忘年会では 76% (102/134 人) の返事があり、昨年に比較して大幅に行事に対する反応があった。この 2 年で新規会員が 35% 増加した、これらの若い会員の活動が諸所に現れていることは喜ばしい。新規行事の「私の趣味展」は 25 名で 55 品の出品があり、レベルの高い作品で、会員の持つ「技」が改めて認識された催しであった。一層厳しい環境で頑張る三洋電機を SUPPORT SANYO 運動で支えようの挨拶のあと、新入会者全員の個性ある挨拶、そして今年の年男 萩野さんより乾杯のあいさつで、一挙に宴会が盛り上がり、景気・政治・健康・ゴルフの反省等など、ほうぼうで車座ができ、午後 6 時から 9 時の宴会は瞬く間に過ぎ、遠来の代表として大平さんの 1 本締めで閉会しました。

その後宿泊組は、ゆっくり温泉につかり、カラオケ、麻雀、歓談と過ぎゆく時間を楽しみました。



↑  
新入会員の皆さんです。お名前わかりますよね。



写真がぼけていて申し訳ありません。

## 6 . 第 56 回 GF コンペを四国 CC で行いました。（参加者：24 名）

10 月 30 日久しぶりの四国遠征。初参加の玉田さん、稲本さんを加えた 24 名の参加者は、紅葉の美しく映えるコースで、気候も申し分のない絶好の GF 日好に、気持ちよくラウンドしました。



優勝は、同一優勝カップで2度目の優勝と近年にない素晴らしい快挙の碓口さん。準優勝：岡山さん、第3位：山口（正）さんでした。



#### 優勝者：碓口さんのコメント

天候と良きメンバーに恵まれまして、昨年に続き四国カントリーで優勝の栄誉を勝ち取ることができました。「タラレバ」ではありませんが、一番易しい17番ホールのダブルパーが勿体ないです。来年もこのコースで優勝できるよう精進します。

## 7 . 第57回 GF コンペを洲本 GC で行いました (参加者: 32名)



師走の12月4日忘年会当日の午後、美しく整備され、まだ鮮やかな紅葉の背景、処々に花壇を配したクラブの気配りを味わいながら、小春日和のコースに挑みました。今回の初参加は廣岡さん片山さん、

村上さんの実力者で、一段とレベルUPしたクラブになりました。その中で今なお技術進歩を目指す大ベテランの川野さんが見事優勝しました。準優勝は阪井さん、第3位は村上さんでした。



#### 優勝者：川野さんのコメント

古希を通過したころよりめっきりドライバーでの飛距離が出なくなり、セカンドではアイアンでグリーンへ届かないことが多くなった。

このため、新しくフェアウエウッドを購入したがこのウッドでのミスが多くスコアは低迷していた。今回は、パーオンに固執しないゴルフを心掛けたのが良い結果につながったと思う。

## 8 . 4地区親善 GF コンペを神有 CC で行いました。

恒例の関西4地区(大阪・京阪・兵庫・洲本)のGFコンペを12月17日に参加者59名がダブルペリア方式で個人戦・団体戦が行われました。

当日は、朝方霜が降りておりグリーンは凍った状態でパターは、非常に難しく、また昼から少しの間でしたが雪も降る寒いコンディションの中でのプレイとなりました。

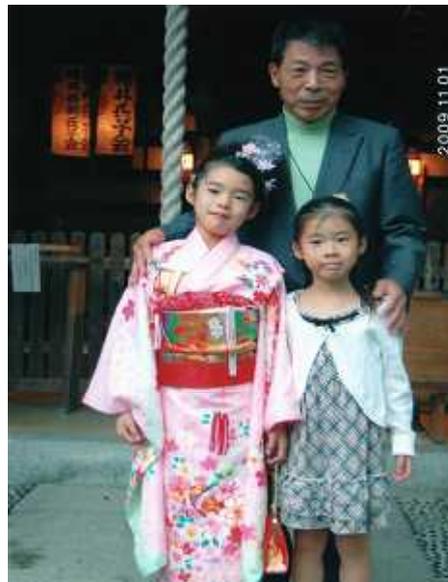
団体戦は、大阪・京阪地区対兵庫・洲本地区で両チームの上位24名合計ストロークで行い、僅少ポイントで大阪・京阪地区が勝利しました。

個人戦では兵庫地区の藤原さんが見ごと前回に続き連続優勝の偉業を達成されました。洲本地区からは14名参加し、碓口さんが4位、酒井さんが8位、山口さんが10位に入りました。

## 9 新企画 リレー訪問記 4



栗井 茂夫さんから神澤 米壽さんはお元気ですか？の問いに答えるべくメール取材しました。



### Q1 栗井さんとの思い出をお聞かせください。

15年前の平成7年、あの悲惨な阪神淡路大震災の直後の2月のことです。当時の販売事業部企画部へ転勤が決まっていた私は大阪から阪神高速神戸線がツタツタの中、西宮鳴尾浜からフェリーを利用して淡路へ渡りました。

入居先は緑寮。其処の寮監が栗井ご夫婦でした。公私共にいろいろとお世話をいただき本当に感謝、感謝です。退職後の現在も、SAKOO会（左近・栗井・神澤・岡村・大沢）と称する、当時の単身赴任者OB会を通して年4～5回程、徹夜麻雀と食事をしながら旧交を温めています。

### Q2 洲本に居た頃の印象深いことは。

淡路には3回住みました。最初は22歳の時、東京から転勤（新幹線に初めて乗りました）。岩屋までお迎えいただいたのが（山口喜代松さん）。車で海岸線を1時間、もう淡路を通り越したのかと心配になる程、淡路は大きかった。

物部寮へ入居、3人部屋で部屋頭は（井上 敏さん）丁度マツタケを採ってきたとのことで、すき焼きで歓迎された。翌日、寮から会社行く方法がわからず、玄関でウロウロしていたら一緒に行こうと声をかけてくれたのが（柳 泰生さん）。皆さん日頃は渋い顔をしていたが、心は本当にやさしかった。

会社では長谷工場長が出社すると全員直立不動でお出迎え、びっくりしたり、可笑しかったり。東京から来た私には何もかもが新鮮でした。嫁さんにも恵まれ第二の故郷にもなりました。

これが洲本の思い出です。そんなことで2回目、3回目は何の不安もなく生活できました。うずしおマラソン（10Km）、一宮マラソン（10Km）等のイベントにも挑戦したり、余暇を思う存分楽しみました。皆さんに本当に感謝しています。

### Q3 ソフト事業から離れて、最後はどんな仕事をされていたか。

退職後、経営コンサル的な個人事業を2年。その後「レアメタルの収・再生・販売」を専門とする会社に従事。ジャスダック市場の上場を目指した業務（総務部）で5年。この9月からは、マンションの管理員を依頼されています。

### Q4 退職後 現在取り組んでおられることは

健康管理、近くのスポーツセンターで筋トレ、ストレッチ、水泳等で体力維持に努めています。

### Q5 特に伝えたいことがあればお願いします。

今年6月より洋友会に入会させていただきました。住居は大阪ですが、気持ちは淡路に住んでいるつもりですので、何かと声をかけて下さい

（次の訪問者を伺っています。H22.2月号お楽しみください）

## 10 . SUPPORT SANYO で支援しましょう！！

12月10日TOBが成立し、今以上に三洋電機の存在感ある企業活動が要求されます。しかし、市場環境はさらに厳しく、企業間競争も一層激しくなってくるでしょう。その中で、地球環境創造企業としての取り組みは、世界から期待され将来性のある企業として躍進するでしょう。

そのスタートになる今年、私たちの思いを・意志を・願いを現役の皆さんへ伝え奮起してもらおう為にも、三洋商品の拡販、購買力をSUPPORT SANYOの数字で示そうではありませんか。ご協力いただいた方は、今月同封した「洋友会 SUPPORT SANYO 運動報告書」に記載し報告お願いいたします。

尚、参加率と共に購買金額をも高めていきたいので、期間内で購入の都度ご報告お願い致します。

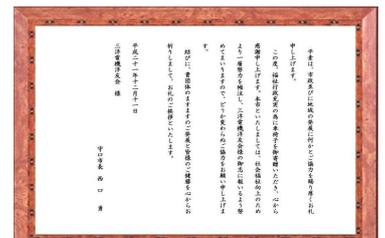
## 11 . プルトップを集めて「車イスを贈ろう」運動 (洋友会本部より)



車イス 1台 寄贈できました！

皆様のご協力に感謝致します！！

2年半にわたり全16地区の集めたプルトップが800Kgに達し、12月11日守口市へ贈呈致しました。この地道な活動に驚嘆、感動された西口守口市長より、洋友会に対して感謝状をいただきました。洲本地区の多くの協力いただいた皆様にお礼申し上げます。



## 12 . お知らせ

H22・1・2月の事務所・開所日は次の通りです。気軽にお越し下さい。尚、H21年度後半の行事カレンダー＆当番表をHPへ記載しています。

(毎週火曜日と木曜日の午前中に開所しています。Tel/Fax:0799-23-9702

洲本地区HPアドレス <http://yoyu-sumoto.sakura.ne.jp>

1/7 (木)	新春役員会	1/12 (火)	川野 山口(正)	1/14 (木)	広瀬・谷本	1/19 (火)	原下・松下
1/21 (木)	近藤・橋本	1/26 (火)	小西・野川	1/28 木	山崎・島田 <b>配布日</b>		
2/2 (火)	阿部・谷本 松下(敏)	2/4 (木)	役員会	2/9 (火)	青海・川端	2/16 (火)	山口(正) 萩野
2/18 (木)	廣瀬 川野	2/23 (火)	佐々木 小西	2/25 (木)	山崎・島田 <b>配布日</b>		

配布委員の方は、上記の配布日に事務所へ集合ください(AM9時)